

低減及母體ノ保護一般體格ノ改良等尙ホ改善ヲ要スル點尠シトセサルモノアルヲ以テ諸般ノ施設ヲ爲スト共ニ一面縣民衛生思想ノ普及向上ヲ期スルニ努メツツアリ

一、人體寄生蟲ノ驅除

本縣ニ於ケル人體寄生蟲ハ十二指腸蟲最多ニシテ之カ驅除ヲ期スルハ最モ緊要ナルヲ以テ大正七年以降銳意之カ驅除ニ努メ殊ニ大正十一年度ヨリ縣ニ検査員ヲ常置シ各町村ヲ指導シテ検査ニ驅除ニ努力シタル結果本年七月迄ニ縣下一市三百六十九ヶ町村中検査ヲ了シタルモノ二百五ヶ町村五十七萬三千五百八十人驅除ヲ了シタルモノ百二十九ヶ町村十一萬六千五百三十三人ニシテ未タ全町村數ノ三分ノ二ニ達セスト雖結果ノ良好ナルヨリ未着手町村ニ於テモ今ヤ進ンテ之カ検査驅除ヲ要望スルノ狀況ニアルヲ以テ一層此ノ方面ニ力ヲ注キ徹底的驅除ヲ爲スト共ニ豫防方法ヲ講シ再感染ヲ防キ所期ノ目的ヲ達成スルニ努メツツアリ

一、乳幼兒及母體ノ保護

本縣ニ於ケル乳幼兒ノ死亡率ハ他府縣ニ比シ高率ヲ示シ居ルハ縣民ノ産科衛生ニ關スル思想ニ乏シキ結果ニシテ縣下一市三百六十九ヶ町村中産婆ノ開業ナキ町村約二百ヶ町村アリ産婆數ハ四百ニ達シ其ノ數ニ於テハ決シテ尠キニアラサルモ常ニ市街地ニ集合スル爲農村ニ産婆ヲ開業スル者少キニ依ル之レ農村ニ於テハ産婆ノ需用尠キヲ證スルモノニシテ乳幼兒ノ死亡率ハ常ニ農村ニ高率ヲ示シ

ツツアリテ保健上等關ニ附スヘキニアラサルヲ以テ曩ニ縣下開業産婆ノ聯合會ヲ組織シ産科衛生ニ關スル思想普及ノ爲各種ノ宣傳ヲ爲シ且ツ各開業所ヲ以テ妊産婦健康相談所トシ各般ノ相談ニ應ジ一面埼玉縣衛生協會ヲ指導シテ開業産婆ナキ町村ヨリ志望者ヲ募リ産婆ノ養成ヲ爲シテ之ヲ農村ニ配置セシムル等努ムル處アリテ近時漸ク之カ普及ヲ見ントスルノ狀況ニアルヲ以テ益々此ノ方面ニ意ヲ注キ産科衛生ノ實績ヲ收ムルニ努メツツアルヲ以テ乳幼兒ノ死亡率ヲ低減セシメ從ツテ母體ノ保護ヲ完フセシムルニ努メツツアリ

一、體格改良

本縣民ノ體位ハ壯丁體格検査ノ結果ニ徵スルニ他府縣ニ比シ遙ニ低位ニアリ之カ原因ハ種々アルヘシト雖就中人體寄生蟲産科及育兒衛生ノ幼稚等ニ依ル所大ナリト認ムルヲ以テ如上ノ施設ヲ爲スト共ニ一面縣民個體ノ改善ヲ促シ以テ全縣民體位ノ向上ヲ計ルヲ急務ト認メ體格改良費ヲ計上シ青年處女其ノ他一般ノ體育運動熱ヲ鼓吹スル爲メ本年八月中運動競技指導者養成講習會ヲ開催シ地方ニ於ケル運動競技ノ指導者ヲラシメ更ニ埼玉縣衛生協會ヲシテ運動獎勵ノ爲優勝牌ヲ各種競技會ヘ寄贈セシムル等專ラ運動ノ獎勵ニ努メツツアリ

一、衛生思想ノ普及

以上ノ如ク各種ノ施設ヲ爲スト雖縣民ノ自覺之ニ伴ハサルニ於テハ効果ヲ擧クルコト困難ナルヲ以

テ衛生思想ノ普及向上ヲ計ル爲縣下各地ニ於テ處女主婦青年等ヲ會員トシテ保健衛生講習會ヲ開催シ且ツ衛生ニ關スル小冊子ボスター等ヲ普ク縣下ニ配布シ又埼玉縣衛生協會ヲシテ衛生宣傳活動寫眞ヲ各地ニ開催セシメ其ノ機ヲ利用シテ講話會ヲ開ク等衛生思想ノ注入ニ努メツツアリ

一、結 論

本縣ニ於テハ大正八年保健調査會ヲ組織シ農村ニ於ケル衛生狀態住民ノ健康狀態ヲ調査シテ其ノ不良ナル原因ヲ究メツツアレトモ保健上至大ノ關係ヲ有スル人體寄生蟲ノ如キハ最モ重大ナルモノトシテ之ヲ除去スルト共ニ乳幼兒及母體ノ健康ヲ保護シ體育運動ヲ獎勵シテ青壯年ノ體位ノ向上ヲ圖リ一面衛生思想ノ普及ヲ圖リ各種衛生施設ノ改善ニ資スルヲ以テ農村ニ於ケル保健狀態改善ノ方策ナリト信ス

(10) 群 馬 縣

農村民ノ保健上改善ヲ要スル主ナル事項ハ(一)住宅ノ改善(二)飲料水ノ改善(三)寄生蟲ノ驅除撲滅(四)榮養ノ改善(五)日常生活ニ於ケル弊習ノ改良(六)蠅ノ驅除(七)醫師產婆等療屬配給ノ圓滑(八)治病的及保健的觀念ノ養成等ヲ以テ主ナルモノト認ムルモ之カ根本的解決ハ農村民ノ衛生的知識ノ發達ト農村經濟ノ改善トニ俟タサルヘカラスシテ今直ニ之ヲ實現スルコトハ容易ノ業ニ非サルヲ以テ農村保健狀態ノ改善ノ方

策トシテハ目下ノ處先ツ概ネ左ノ數項ヲ實行スルコトヨリ始ムルノ必要アリト認メラル

一、衛生組合法ヲ設ケ衛生組合ノ改善活動ヲ圖ルコト

本項ニ關シテハ多クノ説明ヲ要セサルヘク現在ノ衛生組合ハ殆ント無能力ナリ之レ主トシノ其組織ノ不適當ナルニ原因ス而シテ現行衛生組合ハ傳染病豫防法ニ基キ設立セラレタルモノニシテ主トシテ傳染病豫防ノコトニ關係スルノミトス故ニ新ニ衛生組合法ヲ設ケ一般衛生ノ事業ヲ施行セシメ之カ指導ヲ爲シ農村衛生ノ改善ニ資セシムルコト

二、各村ニ保健調査會ヲ設置セシムルコト

村長、村醫、小學校醫、小學校教員、衛生組合役員、青年會及處女會役員、駐在巡查等ヲ以テ各村ニ保健調査會(又ハ他ニ適當ナル名稱ヲ求メ)ヲ組織セシメ之ヲ指導シテ改善ニ當ラシム

三、農村衛生ニ關スル講習會ヲ開催スルコト

農村ノ幹部(前項ノ者等)ヲ中心トスルニ對シ農村衛生ヲ標榜シタル講習會ヲ開キ農村衛生ニ關スル宣傳ト知識ノ普及ニ努ムルコト

(現在各府縣ニ於テ開催シツツアル運動講習會ノ如クセハ可ナラン)

四、民衆ノ衛生教育

之ハ何レノ方面ニ於テモ必要ナルコトニシテ且ツ將來總テハ衛生施設ノ發達ト徹底トハ民衆ノ衛生

的知識ノ如何ニ依リ左右セラルル所大ナリ故ニ斯ノ方面ニカヲ盡ササルヘカラス之カ方法トシテハ種々アルヘキモ農民ニ對シテハ活動寫真等ニ依リ通俗的ニ視覚ヨリ注入スルヲ最モ便宜トシ且ツ効果多シト信スルモノナリ

尙ホ普通新聞ニ衛生欄ヲ設ケ之ヲ善用スルヲ得ハ民衆教育ニ至大ノ効果ヲ得ヘク又通俗衛生雜誌ノ發行普及ヲ計ルハ民衆教育ニ効果アルヘシ

五、勅令ニ依リ町村醫ヲ設置セシムルコト

町村醫設置ニ關スル勅令ヲ公布セラレ内務省令ニ依リ職務ニ關スル規程ヲ（學校醫設置ニ關シテハ勅令及文部省令アリ）設ケ町村醫ニ意義ヲ有セシメ各府縣ニ於テハ町村醫會ヲ組織シ會合講習等ニヨリ町村醫ニ公衆衛生ニ關スル思想ト知識トヲ有セシムル機會ヲ與ヘ農村衛生ノ發達ニ資セシムルコト

六、小學校ニ於ケル兒童教育ト農村保健調査會トノ連絡

小學校ニ於テハ第二項ノ保健調査會ト連絡ヲ取り其村ニ於ケル實際上ノ（缺陷等ニ對スル）見地ヨリシテ兒童ニ對シ實際教育ヲ施シ改善ノ思想ヲ養成スルコト

七、各村ニ於ケル實際問題ニ對シ青年會及學校兒童等ノ指導

簡易ナル衛生施設ハ各村ノ青年會處女會又ハ小學校兒童等ヲ指導シテ實行セシムルハ衛生思想ノ涵

養ト施設ノ發達トノ兩方面ニ利益アリトス例ヘハ蚊及蠅ノ驅除ニ石油又ハ石油乳劑ヲ撒布スルカ如キ之ナリ本縣ニ於テハ「マラリア」流行地ノ蚊驅除ノタメ小學校兒童ヲシテ石油ヲ撒布セシメ相當効果ヲ舉ケツツアリ之等ハ兒童ニ對スル實物教育ニ相俟テ有益ノコトト信ス

八、動物性食餌ノ廉價供給策ノ樹立

榮養問題ニ關シテハ食糧ノ研究殊ニ農村ニ適スル廉價ニシテ保存ニ堪ユル動物性食料（魚類ヲ用ヒテ）ノ加工品製造及普及ヲ計ルコト等ハ最モ必要ノコトナルヘク又動物性食餌ノ安價供給ノ一策トシテ農家ノ養豚業ノ發達セル今日ニ於テハ之ヲ利用シ屠場法ヲ改正シ豚ニ限り自家用屠殺ノ範圍ヲ廣メ簡易ナル手續（屠殺前ノ届出及一定ノ制限ヲ加ヘタル屠殺場所ノ設定）ニ依リ現在ノ屠場外ニ於テ共同屠殺ヲナシ自家用ニ供シ得ル制度ヲ設ケ肉食ヲ獎勵スルコト

九、飲料水ノ改善ニ付テハ土地ノ狀況ニ依リ簡易水道ヲ獎勵スルコト

現在ニ於テ水道ト稱スルモノハ總テ水道條例ニ依ラサルヘカラサルモ農村ニ於テ自家用飲料水ヲ得ルタメ共同シテ簡易ナル水道ヲ布設スルハ之ヲ起業者ト認メ難キノミナラス又直ニ現行ノ水道條例ヲ以テ臨ムハ却テ飲料水ノ改善ヲ阻害スル場合少シトセス故ニ所謂簡易水道ニ關シテハ條例ヲ緩和シ之カ布設ヲ獎勵スルヲ良策トス

十、住宅改善ノ助成

住宅改善ノ一策トシテ新ニ建築スルモノニ對シテハ一定ノ制限(例ハ關東地方ニ於ケル住宅内ニ厩舎ヲ置クコトヲ禁スルカ如キ)ヲ加ヘ既存ノ住宅ニ對シテハ一定ノ年限内ニ改善ヲ圖リ一定資産階級以下ノ者ニハ補助金ヲ與ヘテ實行セシムル等ノ制ヲ設クルヲ得ハ漸次改善ヲ見ルニ至ルヘシ

(二) 千葉縣

我國ニ於ケル農村保健状態ノ改善ハ即チ國民ノ大部ヲ占ムル農民ノ衛生状態改善ノ問題ニシテ換言スレハ國民保健ノ問題ヲ解決スルノ策ナリト謂フヲ得ヘク甚タ重要ノ事項タルヲ思フ之カ改善ニ就テ思見ヲ述フレハ本縣ニ於テ疑ニ施行セル農村保健調査ノ結果ヲ基礎トシ他府縣ノ同調査ノ結果ヲ參考トシ立論スルコト左ノ如シ

先ツ順序トシテ調査ノ結果ニ表レタル農民保健上缺點ト認ム可キ概項ヲ擧ケ次テ之カ對策ヲ述ヘントス

一、衛生思想ノ缺除

一般農民ハ勿論村當局者ノ如キ人々ニ於テモ保健衛生ノ知識ニ乏シキハ一般農民ニ於ケル通弊ナリト認ム

二、飲料水ノ不良

井戸側等ノ完全ナルモノヲ用ユルハ甚タ僅少ニシテ水質等モ飲料ニ適スルモノ多カラス

三、住宅便所下水等ノ缺點

採光換氣ヲ顧慮シテ建設セル住家等尠キト且ツハ衛生上ノ知識乏シキ爲メ戸障子等ノ開放ヲ等閑ニ附スルヨリ採光換氣ノ不充分ナルコト通有セリ清潔保持亦顧慮セラレサルモノ等多シ

便所ノ位置不適當ナルモノ多ク地方ニヨリテハ住家ノ表入口ニ設置シ其ノ便池開放セラレ蠅ノ跳梁跋扈ニ任セ亦下水及汚水溜等ノ設備一般ニ不完全ナリ

四、畜舎堆肥場ノ設備清潔ニ留意セス

五、衣類及寢具ノ不潔

六、人糞生肥ノ使用ニ關シ傳染病豫防寄生蟲豫防ニ對シ考慮ヲ缺ケリ

七、農繁期ニ於ケル過勞

八、妊産婦並ニ乳幼兒保護不徹底

妊婦ハ分娩直前迄勞働シ産婦ノ休養期短キコト及妊産婦ノ醫師産婆ノ手當ヲ受クルモノ等少ク乳幼兒ニ對スル保育ノ不充分ナル等農村共通ノ缺點ト認メラル

九、寄生蟲及結核トラホーム等ノ蔓延

十、榮養ノ不足

一般ニ副食物ハ一方ニ偏シ動物性蛋白質ノ不足アリ殊ニ發育期ニアルモノ過勞ノモノ授乳婦ニ於テ然ルヲ認メラル

對策

以上各項ノ不備缺點ノ改善即チ農村保健増進ノ途ニシテ左ノ實行ニヨリ其ノ目的ヲ達シ得ヘシ

一、衛生思想ノ普及、小中學校讀本ニ保健衛生知識ニ關スル記事ヲ加フルコト並各種宣傳

農村保健ノ實ヲ舉クルハ農民ニ保健衛生ニ關スル知識ノ普及ヲ謀リ農民自身ヲシテ各般ニ亘リ自發的ニ保健増進ノ策ヲ實行セシムル事ニヨツテ殆トコノ目的ノ大部分ヲ達成スルコトヲ得ヘシ故ニ現在ノ農村ニ衛生思想ノ普及ヲ謀ルノ手段トシテ小中學校讀本ニ保健衛生ニ關スル事項ヲ多ク加ヘ兒童學生ニヨリ其普及ヲ計リ兼テ活動寫眞及演劇應用衛生講話會並ニ衛生展覽會ノ開催、ハンフレツトポスター宣傳札ノ頒布其他有ユル方法ニヨリ其蒙ヲ啓キ自ラ進ンテ保健衛生ノ實行ヲ爲スノ風ヲ馴致スルノ要尤モ緊切ナルヲ認ム

二、飲料水其他ノ改善

飲料水ノ改善ニ關シテハ水質検査ヲ施行シ不良ナルモノニ對シテハ濾過其他適當ノ方法ヲ講セシムルト共ニ之カ改善ヲ爲スモノニ對シテ村費ヲ以テ補助ヲ與ヘ井戸側、便所、下水ノ改良ヲ督勵シ住家邸宅並ニ衣類寢具ノ清潔ニ就テ毎月衛生日等ノ名稱ニヨリ期日ヲ指定シテ衛生事項ノ實行ヲ謀リ

寄生蟲ノ豫防ニ就テハ人糞ハ其儘肥料トスルコトナク酸酵セシメテ後用ヒシメ或ハ野糞ヲ禁シ寄生蟲調査ヲ續行シテ帶卵者ニハ驅蟲ノ方法ヲ講シ亦トラホーム結核等ノ豫防ニ關シテハ現在ノ法令ヲ勵行シテ極力之カ豫防撲滅ヲ謀ルニアリ

以上各戸其費用ヲ要スルモノニ付テハ衛生無盡講等ヲ起サシメ順番改良セシムルモ可ナルヘシ

三、農村保健實地調査ノ續行

引續キ農村保健實地調査ヲ實行シ明確ナル農村ノ保健狀態ヲ知り之ヲ基礎トシテ徹底的ナル改善策ノ樹立ヲ期スルコト

四、農村保健衛生改善ニ關スル調査會ノ設置

中央並ニ各府縣ニ官民合同ノ農村保健衛生ノ改善ヲ目的トスル調査會ヲ設置シ氣脈ヲ通シ地方農村ニ適合スル計畫ヲ立テ實行セシムルコト

五、農村保健改善指導員ノ養成

各農村ヲシテ村當局、村醫、小學校教員、村內衛生關係者其ノ他ヲ以テ聽講者トナス衛生講習會ヲ開催シ其修得者ヲシテ村ノ囑託又ハ指導委員トシテ保健衛生ニ關シ活動セシムルコト

六、醫療機關ノ普及

現ニ村內ニ一名ノ醫師、産婆ナキ所アリ適當ノ方法ニヨリ醫療機關ノ普及ヲ謀ルコト

七、衛生模範村並ニ衛生功勞者ノ表彰

縣及內務省ニ於テ年一回ツツ該當村該當者ノ調査ヲ爲シ表彰シ以テ保健改善熱ヲ高メシムルコト

(三) 茨 城 縣

農村ノ保健衛生狀態ニ就テハ本省ニ於テ行ヒタル實地調査又ハ本縣並各府縣ニ於テ調査セル結果ニ就

テ見ルニ都市ニ比シ反テ一般ニ良好ナラサルモノ多ク就中主ナル缺陷ト認ムヘキハ

- 一、死亡率ノ高キコト就中乳幼児死亡率ノ高キコト
 - 二、體格榮養ノ可良ナラサルコト
 - 三、腸内寄生蟲ノ蔓延甚タシキコト
 - 四、飲料水ノ不良ナルコト
- 等ナリ而シテ之レカ改善策トシテハ大要左ノ如シ
- 一、衛生思想ノ普及ヲ計ルコト
 - イ、小學校ニ於ケル教科書中衛生ニ關スル教材ヲ一層豐富ナラシムルコト
 - ロ、活動寫眞、展覽會、講習、講話ヲ可成頻繁ニ開催スルコト
 - ハ、衛生ニ關スル簡易ナル小冊子又ハ宣傳ビラ等ヲ廣ク配付スルコト

二、妊産育兒ノ思想ヲ啓發スルコト

三、醫師及産婆ノ開業ナキ地ニ對シ之レカ開業ヲ計ルコト

醫師産婆ノ開業ナキハ多クハ僻陬地ナルヲ以テ相當ノ補助ヲ與ヘ開業セシムル要アリト認ム

四、寄生蟲ノ驅除並糞尿ノ處分ヲ改良セシムルコト寄生蟲ノ驅除ヲナスト共ニ之レカ豫防法ヲ周知セ

シメ糞尿ヲ肥料トシテ使用スル際ハ寄生蟲卵ヲ死滅セシムル爲メ肥料溜ヲ設ケ之レニ入レ充分腐熟

セシメタル後使用セシムルコト

五、飲料水ノ改良

井戸ノ改良ヲ計ルハ勿論簡易水道ノ敷設ヲ獎勵シ相當ノ補助ヲ與フルハ普及上良策ト認ム

六、體育運動ノ獎勵

學校其他各種團體ヲ獎勵シ殊ニ婦人勞働ニ付地方的實情ヲ參酌シ處女會ノ如キ婦人團體ニ對シ體育

運動ノ獎勵ヲ計ルハ保健衛生上最モ必要ト認ム

(三) 栃 木 縣

一、寄生蟲ノ傳染病豫防施設トシテ糞池ノ改良ヲ必要トス

我國ニ於テハ古來糞尿ヲ直接農産物ノ肥料ニ供スルノ風習アリテ今尙熾ニ行ハルルトコロナリ而シ

テ之ヲ寄生蟲ノ根本的驅除撲滅ノ見地ヨリ觀ルトキハ甚タシキ缺陷ナリト謂ハサルヘカラス
 實際ニ寄生蟲卵ハ糞便ノ處置如何ニヨリテ之ヲ死滅セシムルコト難事ナラス即チ糞尿ノ腐敗酸酵作
 用ヲ利用シ自滅セシムルノ方法アリ之カ目的ヲ達スルニハ現今農村ニ於ケル便池ヲ改善スルノ必要
 アリ

二、住宅改善ノ必要ヲ認ム

農村ノ住宅ハ概シテ其ノ構造非衛生的ナリトノ適評ナル現今ニ在ルヲ遺憾トス其ノ缺點ノ二、三、ヲ
 舉クレハ厩舎ヲ同一棟内ニ置キテ室内ノ空氣ヲ溷濁ナラシメ且ツ蠅ノ發生ヲ多カラシメ或ハ塵埃ヲ
 飛散スル穀類其他農産物ヲ堆積シ或ハ換氣採光ヲ顧慮セサル結果室内ニ煤煙潮蔓シテ天井其他ニ自
 然黒煤ノ附着堆積スル等不知不識ノ間ニ保健上ニ及ホス影響甚大ナルモノアルヘキヲ恐ル
 更ニ屋外ノ狀況ヲ見ルニ飲料井泉ト汚水溜下水溝渠等ノ關係處置等幾多改善ヲ要スヘキ點存スルナ
 リ

勿論之等缺點ノ存スル家屋並ニ其環境ハ中産階級以下ノ農家ニ於ケル狀況ニシテ中ニハ理想的ナル
 モノ之アルモンハ其ノ數ニ於テ極メテ小數ニ過キサリナリ

如此農村ノ最大多數カ保健上最モ不適當ナル住家ニ起居スルハ國民保健衛生上看過シ能ハサル所ナ
 リトス而モ之ヲ農村ノ自覺ニ待ツハ恰モ百年清河ヲ俟ツノ類ニシテ到底望ム能ハサル所ナルカ故ニ

主務省ノ訓令等ノ形式ノ下ニ農村住宅改善ニ關スル準則ヲ發シテ新築改築等ノモノヨリ漸次之ニ則
 ラシメ而シテ所期ノ實蹟ヲ舉クルニ如カス

三、榮養改善ノ必要ヲ認ム

農村ニ於ケル日常生活ノ食餌ノ榮養價ハ之ヲ都會生活者ノ夫レニ比シ劣レルハ何人モ之ヲ否定シ得
 サルヘシ殊ニ山間僻邑ノ地ニ於テハ其ノ差著シキ懸隔アルハ疑ナシ

之レ農村ニ於テハ交通不便ニテ都會ニ比シ榮養物資ヲ購入スルニ便ナラス且ツ農村ノ收入カ都會ノ
 如ク敏速圓滑ナラサル等モ一ノ原因ト見ルヘク亦農村家庭ハ夫々祖先ヨリ繼承セル資産維持増殖等
 ノ責任觀念強ク從テ其ノ資産ニ對スル執着心濃厚ニシテ之レカ爲メ粗食ニ甘ンスルハ洵ニ淳風美俗
 ト謂フヘク之ニ反シ都會生活者ハ環境華美ナル結果蓄積心乏シク美食ヲ攝ルニ至ル等其ノ懸隔ノ主
 ナル原因ナルヘシ

美食必スシモ榮養價ニ富ミ粗食必スシモ之ニ乏シキモノト斷スル能ハスト雖モ而カモ農村ニ於ケル
 食餌ノ現況ハ將ニ改善ノ要アリ然レ共徒ニ高價ノモノヲ薦ムルハ却テ如上ノ農村特有ノ美風ヲ破壊
 スルノ結果ヲ招來スルノミナラス下層ノ者ノ實行シ能ハサル虞アルヲ以テ改善ノ對策トシテ内務省
 榮養研究所ノ一段ノ活動ヲ煩ハシ農村一般(上流下層ヲ通シ)ニ實行シ得ル廉價且保健増進上適切ナ
 ル献立表ヲ發表シ以テ洽ク周知ノ方法ヲ執ルハ極テ緊要ナリト信ス

四、清潔保持方策必要ナリ

本件ニ關シテハ縣令ニヨリ年々定期ニ清潔方法ヲ施行セシメ尙市町村當局ヲ督勵シテ必要ノ時期ニ於テ家屋並ニ其ノ環境ノ清潔方施行セシメツツアリト雖モ未ダ其ノ完璧ヲ期ス能ハス故ニ少クトモ年數回ノ「衛生日」ナルモノヲ定メ全國一齊ニ家屋環境ノ清潔方實施ノ方法ヲ採ルハ國民ノ腦裡ニ映スル反響大ニシテ極メテ有効ナルヲ信ス(定期清潔方法ノ施行トハ自ラ別問題)

如此ハ事稚戯ニ類スルカ如キ觀ナキニアラサルモ現在ノ如ク一市町村又ハ一部落等部分的ノ施行ハ比較的效果薄弱ニシテ衛生思想幼稚ナル現在ニ於テハ最モ深刻ニ自覺ノ方法ヲ講スルノ必要アリ故ニ以上ノ手段ヲ以テ漸次清潔保持ノ美風ヲ馴致スルニ如カスト思料ス

五、富ノ程度向上ノ問題

農村ノ經濟ハ一ニ農産物ノ價格ニヨリテ左右セラルル農業ノ特長ハ商工業ノ如ク著シキ物價ノ變動ニ伴フ脅威ヲ被ラサルノ點ニ存スト雖モ其ノ出産物ノ收穫ハ短キモ尙數箇月ヲ要シ永キハ數年ヲ經テ漸ク市場ニ出スモノスラアリテ其ノ出産ノ遅々タル商工業ノ比ニアラス而カモ其間天候ニ支配セララルアリテ其ノ勞苦ノ甚タ大ナル洵ニ同情ニ價スルモノアリ、如此生産遲々ニシテ勞苦大ナルニ不拘日常ノ生活必需品ノ價格ト農産物ノ價格カ必シモ順應セサル場合アリ即チ農家ハ比較上高價ノ必需品ヲ購入シ他面自己生産ノ物資ヲ低廉ニ市場ニ出サルル可カラサル場合アルヘシ故ニ或ル程度迄

農産物ノ價格ノ保障セラルルニ於テハ農村ノ富ノ程度ヲ向上セシムル上ニ於テ大ナル効果アルヘキヲ信ス

七、衛生思想改善問題

衛生思想ノ普及改善ニ關シテハ從來短期講習、講演若ハ講話會、展覽會、活動寫真映寫、ポスターノ揭示、ピラノ配付等各種ノ方法ヲ以テ其ノ徹底ニ關シ腐心實行シ或ハ諸種ノ團體等ヲ督勵シテ實施セシメツツアリ而シテ之等ノ方法ハ將來機會アル毎ニ反覆勵行スルノ要アルヲ信スルモ尙此ノ他ニ市町村醫、學校醫ノ一段ノ活動ヲ促スノ要アリト認ム即チ町村醫ノ如キハ單ニ種痘接種若クハ傳染病患者ノ救治等固定的ノ事ニノミ從事シ更ニ學校醫ニ至リテハトラホームノ定期檢診ヲ行フニ過キサルカ如キ僅ニ當面ノ責任ノミヲ顧ミテ國民保健ノ大局ニ著眼セサルノ嫌ナラシトセス故ニ之等ニ對スル待遇ヲ向上セシメテ農村民並ニ小學兒童ニ保健衛生ニ關スル知識涵養ノ方策ヲ樹テシムル等積極的努力ヲ慫慂スルノ要アリ

又町村衛生主任若ハ衛生組合役員等或數ヲ限リ數週間ノ講習ヲ施シ一定ノ標準ヲ定メテ其修得者ニ對シ消毒士等ノ資格ヲ與ヘ在職中ニ於ケル特殊ノ待遇ヲ受ケシムルノ方法ヲ採ルモ亦緊要ノ事ニ屬ス

八、乳兒保護問題ニ關シ

大正十一年中本縣ニ於ケル乳兒(一年未滿)ノ死亡數ハ死亡者總數二萬三千九十九人中四千六百八十八人ノ多數ヲ占ム而シテ其ノ死因病類別ノ主ナルモノヲ舉クレハ

- | | |
|------------|--------|
| 一、發育及營養的病 | 一、四二四人 |
| 二、呼吸器病 | 一、〇五九人 |
| 三、消化器病 | 九一五人 |
| 四、神經系及五管器病 | 四七四人 |

ニシテ之ヲ市街地ト農村ニ分別スルニ農村ニ於ケル死亡數並ニ死因別數ノ率ハ如述ノ數ヲ下ラサルナリ其レ之レカ改善ハ農村ノ自覺ニヨリテ著シク改メ得ヘキヲ疑ハス即チ

(一) 自家用乳牛ノ飼育

農村ニ於テハ自家ヨリ生スル廢物ヲ以テ其飼糧ノ大半ヲ充シ得ル便宜アル外糞ヲ得テ相當ノ利殖ヲ計リ得ヘク兼テ肥料ヲ副産スルノ利アリ

乳牛ノ飼育ハ單リ母乳不足ノ乳兒ノ營養ヲ助クルノミナラス其餘裕ヲ以テ家族ノ營養ヲ高ムル等農村營養問題ト關聯シテ一舉兩得ノ方法ト謂フヘシ

(二) 住宅不善ニ因ル罹病ノ原因除去

農村ニ於ケル下層家庭ノ住宅不良ハ乳兒罹病ノ機會ヲ多カラシムル虞アリ即チ換氣採光通風保溫

ノ完カラサルモノ多キヲ以テ之等ハ住宅ノ改善ト相俟テ其ノ原因除去ノ目的ヲ達シ得ヘシ

(三) 醫療機關分布上ノ考慮

山間僻陬ノ人口密度稀薄ナル村落ニ於テハ醫療機關ノ設置望ムヘクモアラス之レ經營困難ニ陷ルコト明ナルト交通不便ノ地ニ生活スルヲ嫌フ人情ノ常ナルトニ基因ス之レカ當面ノ方法トシテ自治團體ノ或ル程度ノ出資ヲ促シ開業醫ノ經營缺損ヲ補填セシメ永住セシムルノ方途ヲ講シ一面永遠ノ策トシテ當該土着ノ優良少年ニ將來其地ニ於テ開業永住スルノ條件ノ下ニ學資ヲ自治體ニテ供給シ之レカ實現ヲ促サハ醫療機關ノ分布ノ普遍ヲ期シ得ヘク單リ乳兒ノミナラス一般疾病者ノ福音ナリト謂フヘシ

(四) 農村青壯年ノ品性陶冶

公娼私娼ノ檢診度數ヲ密ニシ一面自衛的施設實行ヲ誘導スル外青壯年ノ品性ヲ陶冶シ梅毒其他遺傳疾病ノ撲滅ヲ期スルニ如カス

九、救貧事業

何レノ時代何レノ地方ニ於テモ貧富ノ差ヲ生スルハ自然ノ數ニシテ免レ能ハサル所ナリトス物質貧ノ原因ハ之ヲ究ムルニ内面的ト外面的ノ原因ニ分ツコトヲ得ヘク内因トシテハ本人ノ性質或ハ性癖即チ怠惰、放縱短慮、疾病、判斷力ノ缺乏、不健全ナル性慾、浪費、不攝生的食物ノ攝取、家庭的

關係ノ無視等、又外因ノ主ナルモノトシテハ天然資源ノ缺乏、天候ノ不良、衛生設備ノ不完備、交際ノ際又ハ境遇ノ劣惡、誤リタル又ハ不適當ナル教育、濫救的ノ慈善等アルモ畢竟内面的原因カ貧窮ニ陥ル最大ナル素因ナリト謂フモ過言ニアラサルヘシ

然リト雖モ其ノ原因ノ何レニ存スルモ貧窮ニ陥ルモノヲシテ何等救濟ノ途ヲ講セス放任スルハ社會共存上決シテ喜フヘキ事ニアラス乍併濫救的方法ヲ以テスルハ徒ニ惰民養成ノ如キ忌ムヘキ結果ヲ招來スルナキニアラス是ヲ以テ深甚ナル考慮ノ下ニ貧困者ノ子弟ニ對スル實業教育ノ機關ヲ設ケ將來自活ノ途ヲ授クルヲ要ス

(一四) 奈良縣

農村保健狀態ノ改善ハ之ヲ農村住民ノ自覺ニ依ルモノト農村經濟ノ餘裕アル狀態ニ恢復スルヲ待テテ實行シ得ラルルモノトノ區別アルヘシ

今農村ノ保健狀態ヲ觀察シ其著シキ缺點ト見ルヘキモノヲ擧クレハ

一、農村ノ生産ハ出生死亡共ニ多ク然カモ生産ハ増加シ居レリ所謂多産多死ナリ斯クノ如キ生産増加

ハ一方ニハ體質薄弱ナル兒童ヲ多ク増加シ一方ニハ母體衰弱ヲ來タサシムル事ヲ想像シ得寧ロ出生兒死亡共ニ少ナキ生産増加ヲ希望スヘキモノナリ

二、農村住民ノ榮養ハ概シテ劣惡ナリ之レ因襲ノ久シキニ慣レタルト家庭ニ於テ主婦ノ自覺セサルト一方ニハ經濟關係ノ爲ニ止ムヲ得サルニ至レルモノト見ルヘキナリ

三、農村ノ住民ノ疾病中最モ多キハ消化器疾患ナリ之レ日常飲食物攝取ニ障礙ヲ來タシ延ヒテ體力ヲ衰弱セシメ次テ他ノ疾病ヲ誘發スルニ至タルモノト見ルヘシ

四、農村住民ノ大多數ハ蛔蟲、十二指腸蟲ノ寄生ヲ受ケ居レリ爲ニ幼年期ノ發育ヲ阻碍サレ成年期後ニハ體力ノ衰耗ヲ來タスコト甚シキモノアルヘシ

五、農村ニ於ケル醫療機關ハ未タ普及セルモノト認メラレス從ツテ疾病ニ對スル處置、妊娠ニ對スル處置ニ遺憾ノ點尠カラサルヘシ

以上ノ狀態ニ對シ改善ノ方法トシテ其ノ自覺ニ依ルヘキモノトシテハ一般衛生思想ノ向上ヲ圖ルニアリ殊ニ婦人ニ對スル衛生思想ノ啓發ナリ婦人ノ衛生思想向上スルニ於テ妊娠方面ニ於テ改善サルルモノ多カルヘク亦榮養品ノ選擇及飲食物調理法改良等ニヨリ榮養狀態ノ改善サルルモノ多カルヘク伴フテ體質ヲ向上セシメ加之消化器疾病ヲ減少セシムルニ至タルヘシ現今農村ニ於テモ漸次衛生思想向上シ居レルモ多クハ男子ノ方面ニ於テ多クシテ家庭ノ主宰者タル如キ重要ナル位置ニ於ケル婦人ノ衛生

思想ハ未タ低級ナルヲ見ルノ状態ニアリ此ノ方面ニ於テ大ニ努力ヲ要スルモノアルヘシ
 農村經濟ノ餘裕少ナキ爲ニ其弊ヲ認メツアルニ拘ハラヌ改善方法ノ行ハレサルモノアリ家用水ノ改
 良ノ如キ其ノ重要ナルモノナリ家用水ノ検査ニ於テ不適ト宣告セラレ居ルモ是ヲ改良スル餘裕無ク又
 其ノ使用方法ノ如キモ容易ニ改良サレ得ヘシト想像サルル啣筒式汲上ケノ如キモ住民ノ自覺セサルニ
 因スルモノ方ニハ改良費ノ乏シキ爲ニ行ハレ難キモノ多シ尿尿ヲ肥料ニ使用スルハ廢物利用トシテ大
 ニ有意義ノモノナルモ其ノ使用方法ノ適當ナラサル爲ニ寄生蟲蔓延ノ因ヲ作リツツアリ尿尿ヲ腐熟セ
 シメ蟲卵及仔蟲ヲ殺滅シタル後使用スルニハ相當ノ設備ヲ要スヘク又時トシテハ施肥ノ季節ノ關係上
 經濟上ヨリ腐熟ヲ待ツコト能ハサル場合アル如シ
 家用水使用方法ノ不潔ト未腐熟尿尿ノ肥料使用ノ如キハ現在ノ農村ノ大部分ハ是ヲ經濟關係ニ因ルモ
 ノト見ルヘキナリ

農村ニ醫療機關ノ普及ハ是ヲ急速ニ望ムコトハ不可能ナルヘシ之レ醫師、産婆、看護婦ノ如キ其ノ身
 心ノ勞ニ對スル報酬ノ伴ハサル爲農村開業ヲ多ク希望セサルモノニシテ又經濟關係ト見ルヘキナリ
 先ツ現在ノ状態ニ於テ容易ニ行ハレ得ヘクシテ而カモ其効果ヲ認メラルル改善策トシテハ婦人ニ對ス
 ル衛生思想啓發ト寄生蟲驅除ニアルヘシ婦人衛生思想啓發ハ目下各方面ニ於テ漸次行ハレ居レルモ多
 クハ系統ヲ以テ進ムモノニアラスシテ何レモ斷片的ニ緊急事項ヨリ進ムノ状態ナリ斯クノ如キハ却テ

目的ヲ達スルコト遅カルヘシ今系統的ニ進ム方法トシテハ師範學校殊ニ女子師範學校等ニ於テハ正科
 トシテ高等ナル家庭衛生ヲ教授シ高等女學校、實科女學校、小學校高等科及補習科ノ女生徒ニハ必要
 科目トシテ家庭衛生及女子衛生ヲ教授スルコトトシ一方ニハ現ニ實行シ居レル如キ特設講習會等ヲ益
 ヲ獎勵開會シテ之ヲ補足シ漸進スルニ於テハ其効果著シキヲ見ルニ至ルヘシ
 寄生蟲驅除ニ至リテハ未タ豫防方法ノ行ハレサル爲僅ニ一時的ノ効果ヲ舉クルノミニシテ甚タ不徹底
 ナルノ憾ナキニアラサルモ現今ノ状態ニ於テハ豫防方法ノ勵行サルルコト容易ノ事ニアラス故ニ之レ
 カ一時的ノ應急處置トシテ體內ニ現存スル寄生蟲ノ驅除ヲ行フ事ハ緊要止ムコトヲ得サルモノナリ
 此姑息應急的ナル驅除方法モ繼續勵行サルルニ於テハ漸次豫防上ノ効果ヲ舉クルコトヲ得加之其ノ實
 行容易ナルト一方ニハ寄生蟲ノ爲ニ衰耗セラレタル宿主ノ體力ヲ急速ニ恢復シ得ルヲ以テ其利益尠少
 ナラサルモノアルヘシ

以上ハ理想論ヲ避ケ現在ニ於テ實行容易ナルヘシト思考サルル方策ヲ簡單ニ説述シタルモノナリ尙地
 方經濟状態ノ緩和サルルニ於テハ家用水ノ改善寄生蟲ノ豫防處置及療屬ノ普及ヲ圖リ一方ニハ榮養ヲ
 企圖スルニ於テハ漸ク保健状態ノ改善ヲ完成スルコトヲ得ヘシ

(郡市長及警察官署長ノ答申ニ基キ所見ヲ加ヘ改善事項ヲ掲ク)

第一 生活方面ノ改善

一、住 宅

一般農家ハ比較的廣キ開放面ヲ有スルモノ多ク單ニ此ノ開放面ニ依テ換氣採光ノ状態ヲ觀察スレハ兩者共ニ中等度以上ノモノ過半ヲ占メ殊ニ換氣ニ至ツテハ家屋ノ構造上寧ろ過度ニ互ルモノ多キカ如シサレト之ヲ部分的ニ視ルニ家屋內家人ノ常住室トモ見ラルヘキ勝手ノ間(爐ヲ設ケタル室)竝ニ開放的ニ之ニ連接セル炊爨ヲ掌ル土間ノ如キ換氣採光甚タ惡シク煤煙ノ爲ニ室內ハ汚サレ一層ノ暗黒ヲ加ヘ煤煙迷朦スル爐邊暗燈ノ下ニ兒童ヲシテ讀書セシムルカ如キ殊ニ土間流下附近ハ甚シク濕潤セル等換氣採光上改善ヲ加フヘキモノ多シ農村家屋ノ改善ハ之等事項ヨリ始ムルヲ要ス殊ニ竈ニ煙筒ヲ付シ爐ノ煤煙又適當ノ設備ヲ加ヘテ外部ニ誘導スル方法ヲ講スルヲ要スルト共ニ開放面ヨリ觀タル換氣採光佳良ナリトノ皮相的結果ニシテ満足スルコトナク農民ノ實生活ニ鑑ミ折角ノ開放面

即チ戸障子ヲ常時閉塞シテ陰鬱ノ生活ヲ持續スル弊風ヲ打破スルニ非サレハ換氣採光ノ現實的好果ヲ收メ得サルコトニ考慮ヲ費スヲ要ス

汚水雨水ノ排除良好ナラサルモノ或ハ溝渠等荒廢ニ委セテ顧ミサルモノ或ハ些少ノ勞力ヲ吝マサレハ修繕容易ナリト認メラルルモノモ猶ホ放任シツツアルカ如キモノ多シ保全ニ留意シ排水ノ改善ヲ要ス

農家ノ便所ハ頗ル大型ニシテ肥シ溜ヲ兼ヌルモノ多ク從テ蠅等ノ出入ヲ防ク設備施シ難キモノ多シ便池ヲ小型トシ外部ト遮斷シ得ル如ク改造シ肥シ溜ハ住家ト離レテ設クルヲ要ス殊ニ農家ニ多ク見ル家屋入口ノ小便所ノ如キ全然廢止スヘキモノナリ
牛馬房ヲ屋內土間ニ連接シテ設クルモノ多シ屋內清潔ヲ紊シ蠅ノ發生ヲ増ス等衛生状態ヲ不良トナスヲ以テ住家ト別棟トナスヲ要ス

二、飲 料 水

水質検査ヲ續行シ不良水ニ對シテハ改善ヲ實行セシメ毎年一回以上浚渫ヲ行ハシム、井戸ノ構造採酌法等ノ改善促進ノ爲メ部落ニ一個乃至數個ノ標準井戸ヲ設ケシメ之ヲ規範トシテ改善ノ實行ヲ計リ補助金又ハ獎勵金ヲ交付スルコト

堀抜井戸ヲ獎勵シ河水ノ使用ヲ禁シ一面河水汚染ノ習慣ヲ徹セシムルノ手段ヲ講スルコト

簡易水道ノ敷設ヲ獎勵スルコト

三、食料

農村食料問題ハ未タ其ノ歸結ヲ明ニシ難キモ動物性蛋白ノ缺如肯定シ得ヘキヲ以テ動物性食品ノ經濟的供給ヲ企畫スル要アリ近時勃興畜鷄養豚ノ副業ノ如キ自給自足ヲ主トシ營利ヲ副トナスノ主旨ニ依ラシムルヲ可トス一面榮養食ニ關スル知識ノ普及ヲ計ルヲ要ス、近時榮養料理法或ハ家庭料理法等ノ冊子刊行或ハ講習等府ニ行ハルルモ多クハ其基調ヲ材料豊富ノ市街地ニ措キ農村本位ニヨルモノ少ク從テ徒ラニ玉案ヲ抱キ彷徨スルカ如キモノ多シ、物資供給及生活狀態ノ相類似セル農村ヲ劃シ適當ノ委員制ニヨリ其ノ地域ニ適合スル榮養獻立ヲ提示セシメ之ヲ規範トシテ實施セシムルカ如キハ農村榮養食促進ノ一策ナルヘシ

農村ニ於ケル乳兒ノ榮養ハ母乳ニ依ルモノ多キモ勞業繁劇ノ爲ニ授乳ヲ減スルガ如キ傾キアリ又一般ニ榮養不足ノ農村ニ於ケル母體ニ乳量ノ豊富ハ望ミ難ク乳量不足ヲ來タスハ推測ニ難カラス之等ヲ補フ爲ニ又幼兒ノ榮養食トシテ乳汁供給ヲ普及セシムルハ乳幼兒ノ死亡率ヲ減シ健康増進ヲ期スルニ緊切ノ施設ナリトス

四、清潔保持

農村ノ清潔保否ハ衛生思想ノ普及ニ關係スルハ勿論ナルモ農村ノ現狀ニ於テハ之ヲ強要スルニ困難ナルモノアリ即チ清潔ノ保持セラレサルハ之ヲ成スノ時間ニ乏シキニ主因シ傳統的習性ニ依テ助長セラル勞働ト休養ニ安定ヲ畫シ清潔保持ノ時間ヲ與ヘ彼ノ雜然タル農村住宅ノ清掃、雜具ノ整頓、衣服寢具等ノ清潔保持ノ習慣ヲ馴致シ殊ニ入浴ヲ獎勵スルノ要アリ、山間邊陲ノ地ニ在テハ一ヶ月一回或ハ二回入浴スルカ如キ都人士ノ想像シ得サルカ如キモノアリ部落單位ノ組合組織ニ依ル共同浴場或ハ公立浴場ヲ設ケテ入浴ノ習慣ヲ養ヒ身體清潔保持ヲ推獎スヘキナリ

定期清潔検査ノ回数ヲ増加スルハ所謂強制的清潔保持ノ一手段ナルヘキモ特殊ノ場合ヲ除キテハ之ヲ實行シ得ヘキ時間ノ餘裕ヲ與フル方策ヲ講スルヲ以テ先決問題ナリトス

五、勞働、休養、睡眠、娛樂

近時農村經濟ト都市經濟ト一層緊切ノ關係ヲ生スルニ至リ生活支持ノ爲ニ心身過勞、休養睡眠不足ニ陥リ延イテ保健狀態ニ缺陷ヲ生シツツアルハ農村一般ノ趨勢ナリ之カ改善ノ途ハ農村經濟ノ順境ヲ畫スルヲ以テ第一義トナス從來ノ家族單位ヲ撤シテ部落單位トナシ即チ家族經濟ヲ變シテ部落經濟トナシ個々ノ耕耘ヲ撤シテ部落單位ノ組合組織ニヨル農耕ニヨリ隣保相扶ケテ勞働及經濟ノ均衡ヲ畫スルカ如キ其ノ一策ニシテ之ニ依テ休養睡眠ノ時間ヲ多クシ心身ノ過勞ヲ減シ生活ノ餘裕ヲ生セシメテ之ヲ保健施設ニ導クヲ可トス

昔日ノ農耕ハ一種ノ娛樂ナリシモ現時ノ農耕ハ生活ニ壓セララル勞働ニシテ無趣味單調ニ終始スル

モノ多シ、之ヲ調和シ慰安ヲ與フル娛樂ノ供給ハ又保健上必要ナル施設ナリトス、サレト一地方畫一的ノ娛樂ヲ強フルカ如キハ避ケ部落ニ固有シ部落ノ趣味ニ適合シタル娛樂ノ復興或ハ新興ヲ獎勵シテ積日ノ勞ヲ忘レシメ更ニ生氣ヲ蓄積スルノ資タラシムルヲ要ス

六、舊習打破ト規律的生活

農村保健状態ノ不良ハ亦舊習墨守ノ迷夢ニ醒メサルニ因ルモノ多シ、此ノ弊ハ漸次改善ノ緒ニ就キツツアルカ如キモ猶ホ改風ノ餘地多クシテ保健上ニ影響スル所少ナカラス彼ノ煤煙ノ爲ニ室内暗光ヲ放ツテ誇ルカ如キ入口ニ便所ヲ設ケ或ハ井戸ト便所ト接近セシム迷信ヲ拭ハサルカ如キ飼畜ト同居シテ願ミサルカ如キ河流ニ肥桶ト食器ヲ洗フカ如キ、郷土ノ夜話ニ夜更カシヲナシテ無意味ニ睡眠ヲ減スカ如キ「日待チ」「宵待チ」「鎮守ノ祭禮」ニ過飲暴食不攝生ヲ極ムルカ如キ其他舊習墨守ノ弊ハ多存ス、之ノ弊ハ不規則ノ生活ヲ誘致シ健康ヲ阻害スルニ至ル、經濟ト勞働ノ均衡ヲ保タシムル共同的生活ノ實現ヲ策スルト共ニ舊習打破ヲ政行シ規律的生活ニ入ラシムルヲ得ハ保健状態ノ改善又漸ヲ逐フテ達成シ得ヘシト信ス

第二 副 業

農村ノ副業ハ漸次増加ノ傾向アリ農村經濟上必然的ニシテ産業發達上自然ノ趨勢ナルヲ以テ獎勵スヘキ事象ナルヘシ、サレト衛生上ノ見地ヨリハ農村ノ保健施設ニ改善ヲ加ヘスシテ副業ノ勃興ヲ奨ムル

ハ執ラサル所ナリ、副業アルカ爲ニ一層保健状態ニ影響ヲ來シツツアルハ明ナリ、農家ノ一般的副業トシテ養蠶ノ如キ住宅内飼養ニヨリ家族ノ殊ニ老幼者居常衛生ニ缺陷ヲ生シツツアルハ事實ナリ農耕ト同シク個々ノ飼養ヲ廢シテ部落養蠶所ヲ設ケ共同飼養ニヨリ従事者ノ勞力低減、竝ニ老幼家族ノ蒙ル衛生上ノ影響ヲ除クヘキナリ、又一般的副業ト見ラルヘキ畜鶏ノ如キ鶏舎ニ衛生的施設ヲ加フルヲ要ス又近時養豚ノ副業ヲ營ムモノ漸ク多カラントス養豚ハ他ノ副業ニ比シ住宅ノ清潔ヲ亂スコト殊ニ甚シ、豚舎ヲ住宅ト距テテ設ケ汚物取扱等衛生ノ要約ヲ守ラシムルヲ要ス

第三 生 肥 ノ 使用

一般保健ト人肥使用ノ關係ハ從來研究唱導セララル處ナレト農村ノ生肥使用ハ差シ當ツテノ問題ナリ生肥ノ使用ヲ禁シ熱肥ヲ使用スル施設ニ對シ獎勵金又ハ補助金ノ交付若クハ特殊ノ制裁ヲ加ヘテ之カ徹底ヲ期スル要アリ

第四 寄 生 蟲 驅 除

寄生蟲驅除ハ漸次普及ヲ見ルニ至レリサレト一時的ノ驅除ニ止メ爾後ノ感染ニ對シテ考慮セサル傾キアリ又寄生蟲ノ人體ニ及ボス障害ニ就テハ多ク知レルト少ク知レルトノ差アルモ殆ント知悉セリ然ルニ其ノ驅除ニ至ツテハ障害ヲ知レル程度ニ比シテ之ヲ行フモノ比較的少キカ如シ畢竟服藥ノ煩ヲ厭フカ如キ慮ノ然ラシムル所ナリ飲料水ノ改善其ノ他口經感染ニ對スル豫防竝ニ驅除藥ノ豊富ナル供給ニ

依ツテ簡易ニ需用シ得ル方法ヲ講シ共同驅除ニ對スル補助金ノ交付ヲ潤澤ナラシムル等累次積極的獎勵ヲ要ス

第五 傳染病豫防

急性傳染病ハ衛生思想ノ普及及衛生施設ノ完備ニ依テ發生ヲ防止シ一面檢病的戸口調査ノ勵行ニ依テ早期發見ニ努メテ慘禍ノ低減ヲ期スヘシ
 隔離病舎ノ完否ハ傳染病豫防ニ關係ヲ有スルヲ以テ之カ整備ニカメシムルヲ要スサレト農村ノ經濟ハ隔離病舎ノ常設ヲ許ササルモノ多シ、交通關係等ヲ考慮シテ隣村組合ノモノトナシ更ニ之ヲ普通病院組織トナシ一般醫療ニ充テ傳染病室ヲ其ノ一部ニ設クルカ如キハ療屬不及ノ農村ノ現狀ニ徴シテ機宜ノ策ナルヘシト信ス斯クシテ隔離病舎ニ入ルヲ忌避スル舊習ヲ脱シ豫防竝ニ治療上ノ効果ヲ收メ得ヘシ

慢性傳染病ニ在ツテハ「トラホーム」ノ檢診ヲ勵行シテ患者ノ發見ニ遺漏ナキヲ期シ治療ニ對シテハ一層督勵シテ受療ヲ持續セシムルヲ要アリ

肺結核ハ一般ニ結核ニ對スル知識ノ缺乏ニヨリ蔓延ヲ來タシ殊ニ紡織工場等ニ出稼ノ依病歸郷者ノ發病ニ依テ助長セラルルモノ比較的多キカ如シ消極的豫防ニ於テ特殊營業者ノ豫防施設、健康診斷、死者關係ノ消毒的處置、消毒所ノ普及、消毒器具ノ配置ヲ行フノ外出來得レハ健康診斷ヲ一般住民ニ及

ホシ發見患者ノ治療、懲惡、早期診斷及治療所ノ普及ヲ計リ同時ニ積極的豫防施設トシテ一設民衆ヲ結核ニ對スル正シキ理解ニ導クコトニ努力シ運動獎勵ニヨル保健狀態ノ向上ニ依テ之ヲ防止スヘキナリ殊ニ結核ニ對スル誤レル觀念ノ打破ハ結核豫防上緊切ノ宣傳事項ナリトス

蠅ノ驅除ハ消極的ニハ漸次自覺ヲ喚起シ來リ相當ノ成績ヲ舉ケツツアルモ積極的手段トシテノ發生ノ場所ニ對スル留意、幼蟲ノ驅除ニ就テハ猶徹底セサルモノアルカ如シ將來此ノ方面ニ努力ヲ要ス

第六 運動獎勵

體育ノ向上ト保健狀態ノ優良ヲ保タシムル爲運動獎勵ヲ必要トス農民ノ勞働ハ過激ナリ更ニ運動ヲ獎勵スルノ要ナシトノ所論アルカ如シ勞働ハ筋肉骨骼ノ偏倚性發育ヲ來タスニ反シ運動均等ノ合理的發育ヲ促ス殊ニ勞働ハ生活支持ノ爲メ餘義ナクセラレ運動ハ趣味ヲ以テ精神慰樂ニ働クノ點ニ於テ異リ且ツ勝レルヲ宣傳シ之ヲ獎勵スヘキナリ、サレト運動ノ種類ハ近時ノ所謂競技ノ爲ノ運動若クハ選手ノ爲メノ運動ノ如キ弊ニ陥ルヲ避ケ部分的ニモ亦集團的ニモ行ヒ得ルモノヲ撰定セシムルヲ要ス又運動熱ノ勃興ニ伴ヒ所謂見セ物式トナリ我ハ營利的トナリ又ハ職業選手ヲ出スカ如キ弊風ノ生マルルハ自然ノ勢ナリ如斯既ニ運動ノ眞髓ヲ沒却セルモノニシテ種々ノ弊害ヲ醸スヲ以テ運動獎勵ノ一面ニ於テ之カ警戒ニ努ムヘキナリ

第七 醫療ノ普及及並村醫校醫ノ待遇改善

邊陲地ニ在テハ今猶ホ醫師ノ在住セサルモノアリ又大字間ニ距離遠キ村落ニシテ一村一名ノ醫師ノミ在住シ醫療全カラサルモノアリ爲ニ保健上ニ及ホス影響少ナカラサルナリ、醫師ノ在住セサル交通關係等ニヨリ在住希望者ナキモ或ハ村經濟上村醫トシテ招聘シ得サルモノアリ、サレト之等ノ地方ニ在ツテモ若シ衛生思想ノ充實ト村ヲ構成スル住民ノ生命ノ貴サニ眞摯ノ想ヲ致シ深甚ノ考慮ヲ回ラサハ醫師ノ招聘ヲ敢行シ得ヘキモノアルヘシ、又邊陲ノ地薄謝ヲ以テ醫師ヲ迎ヘントシ希望者ナキヲ嘆スルカ如キモノアルヘシ、適當ノ代償ヲ與フル計畫ヲ立テテ醫師ノ定住ヲ期セシムヘキナリ

一般ニ村醫學校醫ノ自發的活動ヲ促シ村民ノ常次的健康診斷學童及村民ノ保健施設ノ畫策指導ニ當ラシムルハ最モ良好ノ成績ヲ得ヘシト信ス之カ爲ニ村醫學校醫ノ待遇ヲ向上スル必要アリト認メラルル村經濟ニ影響ヲ及ホスヘキモ村民ノ健康増進ニ依ツテ産業能率ヲ嵩ムルヲ得ハ其ノ失ヲ補フコト容易ナルヘシ、學校醫ニ齒科醫ヲ併置シ學童ノ口腔衛生ニ當ラシメ漸次一般住民ノ口腔衛生思想ノ喚起ニカムルハ保健改善ノ一施設ナリト信ス

第八 產婆ノ普及及並妊產育兒

產婆ノ分布ハ醫師ノ分布ニ比シテ更ニ稀薄ナルモノアリ、產事當面ノ處置ハ所謂產事ニ經驗アル年輩者ニ依テナサル習俗ノ存スル爲ニ產婆ノ在住セサルニ對シテ餘リ多ク當面ノ痛痒ヲ感セサルモノ多キカ如シ、サレト如斯事象カ死流產ヲ増シ乳幼兒多死ヲ來シ母體ニ障害ヲ齎スコト多キハ明ナリ偶々

產婆ノ在住スルモノアルモ舊習ニ捉ハレテ所謂新式產婆ノ介助ヲ好マサル風習アリ從テ產婆ノ生活ヲ脅威スルニ至ル等邊陲地ノ在住ヲ好マサルニ至ル一因ヲナス、產事ニ關スル思想ノ改善ヲ圖ルト共ニ好意的ヨリ常習的ニ移行シテ助產行爲ヲ敢テスルモノノ取締ヲ勵行シテ正規產婆ノ保護ニカメ必然的ニ產婆ノ在住ヲ企圖セシメ一面產婆ヲ優遇シ若シクハ安全保障ヲ與ヘ或ハ公設產婆ノ資格ヲ與フル等ニ依リ產婆ノ分布普及ニ對シ善處スヘキナリ

殊ニ巡回產婆及巡回看護婦ヲ設置シ大字區長等ノ許ニ常用ノ醫療品ヲ常備シテ應急處置、看護妊產育兒ノ指導ニ當ラシムルハ醫療及產兒ヲ慎重ニスル觀念ノ普及ヲ助長スルニ最モ有力ナル施設ナリトス

第九 妊產婦保養所及托兒所

農繁期ニ在ツテハ妊產婦乳兒ノ手當一層行届カサルコト多シ爲ニ不測ノ危害ヲ招ク、組合立或ハ公立ノ妊產婦保養所及托兒所ヲ設置シ村醫、產婆ヲシテ之カ介助保育ニ當ラシムヘキナリ、一面之ニ仍テ妊產ノ保護育兒方法等ノ實際的規範ヲ示シ得テ一般ヲシテ之ニ範ヲ執ラシメ得ル成果ヲ收メ得ヘキナリ

第十 衛生思想ノ普及

思想充實スレハ諸般ノ施設自ラ備ハルヘシ、衛生思想ノ普及ハ一層勵行スルヲ要ス即チ妊產育兒疾病看護等ニ向テ衛生講演、實驗講演會、展覽會、ポスター、パンフレット、モットー等時ト場所ニ應シ之カ普及ニ努ムヘク殊ニ講習等ノ如キハ二年或ハ三年毎ニ間歇的ニ行ツテハ効果少シ累年一郡ヲ二、

三部ニ區別シ處女主婦或ハ青年ヲ目途トシテ逐次衛生知識ノ注入ニ努力スルヲ要ス

第十一 火葬ノ獎勵墓地ノ整理

人口ノ増殖ニヨル土地ノ開拓ト衛生思想ノ發達ニ伴ヒ火葬ハ漸次農村ニモ及ホスヘキナリ然レトモ宗教觀念ト舊慣ニ蔽ハレ容易ニ之カ改風行ハレ難キモ衛生見地ヨリハ先ツ火葬場ヲ完備シテ火葬ヲ獎勵シ舊來ノ墓地ヲ整理スル要アリ

第十二 衛生施設執行機關

傳染病豫防法ニ依ル衛生組合ハ從來各都市概ネ之ヲ設立シ居レリ、然レトモ衛生組合法ハ早晚單行法トシテ改正セラルルモノト信ス、之ヲ農村ニ適用シ得ルヤ豫知シ難キモ衛生施設ノ執行機關トシテ衛生組合ニ進スヘキモノヲ農村ニ設立スルヲ可トス、或ハ衛生委員制又ハ保健委員制トナスモ可ナリ、村醫、産婆、看護婦、村吏員、警察官吏、各階級代表者等ヲ以テ委員トナシ衛生施設執行ノ責ヲ負ハシムレハ保健状態ノ改善容易ナルヘシ、或ハ保健改善講等ヲ設ケテ住宅、飲料水ノ改善等ノ實行ヲ容易ナラシルルモ亦得策ナリトス

第十三 衛生施設標準部落ノ設置

縣内一ヶ所ヲ限り一小部落ニ對シ家屋、飲料水、下水溝渠、肥料ノ處置、農村ノ榮養食、勞働休養ノ按配、娛樂、規律的起居、運動ノ施設、傳染病豫防、寄生蟲驅除、妊産婦保養所、托兒所等ノ施設ヲ

完備シ、醫師産婆ヲ配屬スル等總テノ衛生的施設ヲ加ヘタル衛生施設標準部落ヲ建設シ農村ノ各階級者ヲシテ之カ實地視察ヲナサシメ以テ各自ノ郷土ニ之ヲ範トシテ改善ヲ加ヘシムル方途ヲ現出シ得ハ各種ノ宣傳指導ヲ超越シタル促進策ナリト信ス、所謂百聞一見ニ如カサル舊套語ニ洩レズ、保健状態改善ニ向ハシムルノ最モ適切ナル捷徑トス、之カ費用ニ至ツテハ差當リ國費ノ負擔ニ待ツヘク一時的多額ノ費ヲ要スヘキモ年々遲々トシテ普及指導ニ費ヲ投スルニ比シ遙ニ普及ノ速力ニシテ効果ノ大ナルモノアルヘシト信ス

第十四 衛生施設ノ改善ノ資源

農村保健状態改善ノ方途ハ以上列記シタル諸項ニ依リ概ネ盡セリ要ハ之カ實行如何ニアリ而シテ之カ實行ハ相當ノ資源ヲ要ス、資源ナクシテハ改善ノ方策徒ラニ机上ノ塵ト化スヘキナリ、由來農村衛生施設不備ノ因ヲ漫然財政難ニ歸シ去ラントスル風アリ而モ之カ改善策ノ如キ根本的對策ノ究極セララルモノ殆ントナク偶發的ノ惠風慈雨ヲ恃ムカ如キモノアルハ甚タ遺憾トスル所ナリ、數年乃至十數年間産婆醫師ノ定住スルモノナク生命保障ノ安定ヲ得ス病床ニ悶死セントスルモノニ適當ノ醫療ヲ加フルヲ得ス、分娩苦ニ介助ヲ與ヘ得ス生クヘキ當然ノ運命ニアル嬰兒ヲ死ニ奪フテ顧ミ得サルカ如キ慘事ヲ重ネツツモ猶ホ且ツ晏如トシテ財政難ノ爲メニ療屬ヲ聘致シ難キヲ嘆スルカ如キハ盡スヘキヲ盡サスシテ醫ノ來ラサルヲ啣ツニ等シク生命觀念ノ菲薄ナル批判ヲ免レサルヘシ、其ノ他ノ衛生施設ノ

改善難亦之ニ類スルモノ多シ農村ノ困憊疲弊ハ世論ノ喧傳スル所ニシテ衛生爲政者亦之ヲ認ムル所ナリサレト農村衛生施設改善ノ主觀的考察ハ疲弊困憊ヲ唱フル農村ノ現狀ニ在テ猶ホ且ツ改善ヲ加フヘキ資源ヲ求ムルニ一縷ノ餘地アルヲ想ハシム

現時ノ農村ニ於テモ中産階級以上ニ在テハ猶動的の不動的ノ財産ヲ蓄ヘ更ニ之カ増殖ヲ計ル爲メニ日常考慮ヲ費シテ止マサルモノ多ク又農村一般ノ所謂勤儉貯蓄ハ年ヲ逐テ良績ヲ擧ケツツアルモ事實ナリト思惟ス翻テ農村ノ衛生状態ヲ見ルニ死産乳幼兒死亡ノ増加ニ結核其ノ他ノ傳染病ノ蔓延、青壯年者ノ體格低下、體力衰耗等蓄財若クハ勤儉貯金ノ良績ニ反比スルモノアルハ頗ル深慮ヲ要スル現實觀ナラスヤ、體力ノ衰耗ヲ來タスヲ顧ミスシテ蓄財ニ親ミ勤儉貯金ニ勵ムカ如キハ本末ヲ過ルモノニシテ體力ノ増進ニ要スル當然ノ費ヲモ貯蓄ニ收メントスルハ全然賛シ得サル所ナリ、貯フルニ苦心スルモノハ活力ヲ失フ寧ロ資財ノ善用殊ニ衛生施設ニ活用シテ剩餘セルモノヲ蓄財ニ收ムル方途ニ出ツヘキナリ、然ラサレハ個人トシテ部落トシテ一村トシテ保健状態ノ改善ハ永久ニ期セラレサルヘク體力ノ減耗ニ依テ産業ノ阻止ヲ來タシ所謂眞ノ疲弊ニ陥ルハ明ナリ

從來農村振興策トシテ唱導セララルモノニ衛生ノ見地ニ立脚シタルモノアルヲ見ス、生産ノ多量ヲ期シテ勞力ノ過用ヲ來シ副業ヲ獎勵シテ農閑ノ期乃至休養ノ時間ヲ減スクシテ收益ノ増加ハ見ラレ得ヘキモ體力ノ減耗ハ必然的ニ貽シツツアルニアラスヤ農村振興ノ國策窮行セラレ實績ヲ齎ス時アルハ

素ヨリ豫期スヘキナリ、サレト其ノ過程ハ長キ時間ヲ要スヘシ此ノ間ニ於テ直接農民ノ健康ヲ脅威スル施設不備ニ改善ヲ行ヒテ體力ノ増進ヲ計リ而シテ後産業ノ進運ヲ期シ以テ健全ナル農村ヲ樹立スヘキナリ

衛生施設ノ共同的執行機關トシテノ衛生組合ノ資金ハ一部ヲ各個ノ負擔トナシ富豪ノ家庭ニ於ケル慶祝等ニ際シテ紀念寄贈ヲ求メテ一部ニ資金トナシ或ハ一般家庭ニ在ツテニ冠婚葬祭ノ費ヲ節シテ衛生費ニ充テ又簡易保險等ノ低利資金借入レノ途ヲ講シ或ハ生活必需品、榮養食品等ノ販賣ヲ畫シテ適當ノ利益ヲ收メテ衛生施設改善ノ資ニ充ツル等眞摯ノ考慮ヲ回ラサハ漸ヲ遂テ之カ資源ヲ得ルコト必シモ難事ニアラスト思料ス只之等ノ實現ハ農村當事者一般住民竝ニ富豪ノ衛生思想及自己乃至部落或ハ一村ノ保健増進觀念ノ充實如何ニアリト斷スルヲ得ヘキナリ

(二六) 愛知縣

農村保健状態ノ不良ナルコト近年漸ク其度ヲ高メ之ヲ壯丁検査ノ成績ニ徴スルモ著明ノ事實ニシテ之カ改善ハ蓋シ現下ノ喫緊事タリ然カモ之カ改善ヲ策スルニハ先ツ以テ其ノ原因ヲ探究闡明シ以テ之ヲ

芥除シ初メテ所期ノ目的ヲ達成スルヲ得ヘキハ言ヲ俟タサル所ナリト雖モ今ハ茲ニ我カ愛知縣下ニ於ケル一、二農村ノ保健調査及兒童(十歳未滿)死亡ノ高率ナル町村ニ就キ調査シタル僅少ナル材料ヲ基礎トシ愛知縣ニ於ケル主題ニ對スル卑見ヲ開陳シ本邦農村ノ保健改善ノ參考ニ資セントス

第一 縣下農村ニ於ケル健康不振ノ主因ト認ムヘキ事項

一、現今農村子女ノ九分迄ハ殆ント製糸、紡績等ノ女工トシテ農村ヲ離レ全然環境ヲ異ニスル工場内ニ起臥シ其嫁婚期ニ達スルマテ多ニハ放縱不健全ナル生活ヲ持續スルヲ以テ自己ノ健康ヲ破壞スルハ勿論歸村後一家ノ主婦トシテ家庭ヲナスモ其ノ生活上惡影響ヲ齎シ生兒ノ體質兒童ノ體育等自然不良ノ結果ヲ招來スルコト

二、結核女工ノ歸村ニ因テ農村ニ之カ病毒ヲ蔓延セシムルコト

三、農村ハ生活狀態ノ關係上寄生蟲ニ侵サルモノ頗ル多ク然カモ一般ニ之ヲ等閑ニ附スルノ弊アリ爲メニ保健上大ナル惡影響ヲ及ホスコト

四、農村ニ於ケル婦女子ノ教育程度餘リニ低級ニシテ自然保健衛生ノ知識ニ乏シキコト

五、近時農村ノ生活漸次困難ノ度ヲ増シ爲メニ其青年ノ多クハ都會ノ商工業ニ走り農耕ニ從事スル者ハ其勞力ノ不足ヨリ自發過勞ニ陥ルノ弊アリ加フルニ又充分ナル養素ヲ攝取セス從テ其健康ヲ損害スルノ甚シキコト、殊ニ婦女ノ如キハ農村ノ副業タル養蠶ニ全力ヲ注キ妊婦ノ如キ分娩ノ當日マ

テ寢食ヲ忘レテ之ニ從事シ而シテ其攝取スル營養素ニ置テハ自己一身ヲ支フルニモ尙足ラサルノ狀況ニ在ルヲ以テ其生兒ニ及ホス影響亦知ルヘキノミ(本縣ニ於ケル養蠶ハ概シテ年三、四回ヲ反覆スルヲ普通トス)

第二 右ニ對スル改善方策ノ概要

一、女工ニ對シ作業時間ノ範圍内ニ於テ補習教育ノ設備ヲナシ一般的知識ノ向上ヲ圖ルコト同時ニ將來主婦トシテノ衛生上ノ知識ヲモ教養セシムル様工場主ヲシテ其責任ヲ自覺セシムルコト

二、結核工女ニ對スル施設取締ヲ完備スルコト

三、寄生蟲ニ對シテハ先ツ以テ農村ニ於ケル各種寄生蟲ノ分布狀態ヲ充分ニ調査シ然ル後之レカ驅除及豫防方法ニ就キ農村各自ニ適當ナル農村條例ヲ規定セシメ自治的ニ之カ目的ヲ達成セシムルコト

四、農村ニ對シ可及的婦女會ノ設立ヲ強要シ學校職員ト協力シテ一般知識ノ普及ヲ計ルト共ニ郡醫師會トノ連絡ヲ取り時々衛生講習會等ヲ開催シ之カ思想涵養ニ努ムルコト

五、前項ノ施設ニ依リ第五ノ問題ハ略ホ解決セララルヘシト雖モ猶根本的問題トシテハ一般的ニ農村振講策ヲ講シ農民ノ生活狀態ノ改善ヲ企圖スルコト

(一七) 靜岡縣

- 一、一般早期死亡數ノ減少ヲ計ルコト
 - 二、乳兒死亡率ノ減少ヲ計ルコト
 - 三、體格ノ向上ヲ計ルコト
 - 四、慢性傳染性疾病ノ豫防衛生思想ノ向上ヲ計ルコト
 - 五、寄生蟲驅除豫防ノ獎勵ヲ計ルコト
 - 六、榮養問題ノ改善ヲ計ルコト
 - 七、飲料水ノ改善ヲ計ルコト
 - 八、住宅ノ改善ヲ計ルコト
 - 九、醫療機關ノ充實普及ヲ計ルコト
- 一、死亡原因中最多ヲ占ムル胃腸疾患及呼吸器ノ疾患竝ニ神經系疾患ニ對シ萬全ノ注意ヲナスコト
 - 一、乳兒ニ對シテハ消化器、呼吸器、畸形及先天性弱質多キヲ以テ巡回産婆、公設産婆、町村醫ヲシテ一定期間巡廻セシメ衛生知識ノ向上豫防竝ニ治療ニ從事セシムルコト
 - 一、體格ノ向上ニ對シ運動及體育農村トシテハ寧ろ過度ニ偏スルヲ以テ適當ナル運動ノ指導獎勵ヲナ

シ一方衛生思想低ク殊ニ慢性疾患タル結核、トラホーム、花柳病ニ對スル衛生知識少ナク等閑ニ付スルヲ以テ活動寫眞、展覽會、講習講話等ニ依リ普及向上セシムルコト

結婚ニ對シテハ充分ナル注意ヲナサシメ既往ノ慣習ヲ打破シ町村醫ノ診斷書ノ交換ヲ待チテ舉式ヲナサシムル様行ハシムルコト

一、寄生蟲ニ依リ健康及體格ノ發育ヲ阻害セラルル事實ハ顯著ナルヲ以テ補助歩合ヲ高メ從前通り國庫補助ヲ三分ノ一トセラレ徹底的驅除獎勵ヲナサシムルコト

一、一般農村ハ粗食ニ流レ肉食ヲ採ルモノ少ナキヲ以テ畜産獎勵ヲナサシメレハ容易ニ肉食ヲ採ルヲ以テ自然的動物性食物其ノ他副食物ヲ攝取セシムル様獎勵ヲナサシムルコト

一、飲料水ハ縣ニ於テ縣下ニ亘リ検査ヲナサシメ構造及設備等ニ對シテ實地検査ヲナシ不充分ナル點ハ經費ノ關係上修理補足ヲナサシムルト同時ニ新ニ穿鑿ヲナスモノニ對シテハ堀貫井戸及田村氏式ノ獎勵ヲナサシムルコト

一町村ニ於テ飲料水比較的不適ナルモノニ對シテハ簡易水道ヲ獎勵ナサシムルコト

新ニ穿鑿スル井戸ニ對シテハ其ノ位置等ニ對シテハ町村醫ヲシテ實地ヲ検査セシムルコト

一、從來農村ノ家屋ニ對シテハ採光不充分ナルヲ以テ居室ノ上方ニ採光窓ヲ附セシムルコト

新ニ新築スル家屋ハ其ノ建築圖ヲ町村ニ提出セシメ町村醫ヲシテ衛生上見地ヨリ検査セシメタル後